

主催 さっぽろ子ども・若者支援地域協議会
令和6年度子ども・若者支援セミナー

9.27

FRI

14:00

16:30

親元を巣立つのが難しい 日本の若者たち

～北欧の“離家”政策から考える～

経済的・心理的に親元を離れるのが難しい日本の若者たちが
前向きに親元を離れ、自立するために必要なサポートとは。
フィンランドで長くソーシャルワーカーとして福祉に携わっ
ていたゲストを交え、家計・教育・権利の視点から日本の
「離家政策」について考えます。

オンライン開催
(Zoomミーティング)
要申込(締切9/23)

ソーシャルワーカー 亀谷 優子さん



最先端の福祉を学ぶため、1998年にフィンランドへ留学。
ヘルシンキポリテクニクススクールで福祉学の学士号、ヘルシンキ大学
社会政策科社会福祉専攻で修士号を取得。2006年からNGOやヘルシン
キ市福祉局で移民支援プロジェクトに携わり、2009年から7年間、「フィン
ランド難民支援 (SUOMEN PAKOLAISAPU)」というNGOでピアサポ
ートによる多文化共生事業のチームリーダーを務めた。
2019年に日本へ帰国したのちは、福祉や教育関係の仕事に従事。

札幌市保健福祉局 地域生活支援担当部長 向瀬 茂樹さん



区役所保護課や市役所保護自立支援課の
勤務を経て、令和4年4月市役所の保護
自立支援課長に就任。
令和6年4月に地域生活支援担当部長と
なり現在に至る。

認定NPO法人D×P ユースセンタースタッフ 田中 亨さん



1976年生まれ北海道出身。認定NPO法人 D×P 職員。
大阪府難波にあるユースセンターでスタッフとして勤務。
2000年、北海道余市町にある北星学園余市高等学校に赴任。
2022年9月 Kings College London 修士課程 (Education,
Policy & Society MA) に入学し2023年9月修了。
2024年4月より現職を務める。

松田 考

公益財団法人さっぽろ青少年女性活動
協会 / こども若者支援担当部長

現場で困難を抱える若者や家族の相談
に応じながら、地域社会による子育て
(ソーシャル・ベダゴジー) に取り組
んでいる。

第一部 講演 北欧の“離家”政策を学ぶ

亀谷 優子さん

第二部 クロストーク 若者の“離家”を考える

亀谷優子さん×田中 亨さん×向瀬茂樹さん×松田 考

●申し込み・問い合わせ●

右の申込フォーム (QRコード) からお申し込みいただくか、
メールにて、お名前・所属機関名・メールアドレスをお送りください。
※メールの場合は件名を「9/27セミナー申込」としてください



【さっぽろ子ども・若者支援地域協議会調整機関】札幌市若者支援総合センター (Youth+センター)
【電話】011-223-4421 / 【FAX】011-231-2884 / 【メール】center@sapporo-youth.jp